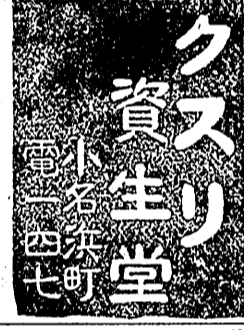




夕刊
発行所 伊藤隆次
編集者 小名濱町
印刷所 常磐新聞社
日刊日曜日休刊
一冊二錢 一月三十錢
廣告料 一行五十錢



クヌリ堂
小名濱町
電話二五七

暗やみに交換手をおそひ 短刀で腹部を一突き

痴漢は戦鬪帽を遺棄して逃走

七日夜八時頃平市八幡小路の右腹部を突刺し目的を達した小名濱商港
鶴沼宇八氏二女とめさん たつせす逃走した、とめさんを廣く天下に紹介すること
（一九）何れも假名が友人は悲鳴をかけた人々
だちの所へ借りた本を返すに助けられ藤沼醫院で應急
に行つての歸途縣社子鐵倉手あてを流したのが傷は肝臓
神社の裏手道路（平商裏門）にたつし依然重傷を續けて
附近の暗闇に差しかつたる現場に青年團用の戰鬪
た際突然一名の怪漢現れ 帽子が遺棄されてあつたの
交換手の姉ちやんと呼止めと交換手の姉ちやんと呼び
背後から躍りかゝつて暴行かけた點からとめさんを知
を加へんとしたのでとめさんもの、仕業らしく平器で
んが必死の抵抗をなしたとは容疑者三名を引致追求
ころ男は懐中にしてゐた短中で今明日に真犯人を檢
刀様の兇器を揮つてとめさん襲する模様である。

大貫入山所長 二千圓を献金

入山券こう業所大貫經 太一君が参加する
全日本草刈選手
權大會豫選
平から折内君
鏡後によははしい全日本草
刈大會は今夏八月十四日東
京府で開催、この本縣豫選
が本月中旬郡山市で開かれ
るが平市からは下平窪折内
君が参加する。

六十兒童参加して 第一回兒童朗讀會

けう小名濱校で開催
郡下小學校教員より成る國時二十二分平際着で無言の
語研究會主催第一回兒童朗讀會をした、市勢は来る十
日會は九日午前九時より小三日午後一時から平第三小
學校講堂で開催された、各學校で執行される。
校の選抜兒童六十名参加、
終つて講評協議會を催した

東日本山の展覽會 小名濱商港を紹介

今秋平市公會堂に開催

北島顯家郷六百年祭と本縣仙臺嶺山かん督局が後援と
山林會創立二十周年記念事なり常務課をうははじめ日
業の東日本山の展覽會は今立こう山、伊達平田銀山等
秋十月十七日から二十一日の作業状況説明、生産品の
まで五日間近く新らしく落成陳列など山に關係するよう
する平市公會堂で開催され山關係のものを多分に取入
る、展覽會は商工省嶺山局は先般第一期しうちく

姿なき凱施

平市平谷伍長 徐州會戰に徳國の華と散つ
た英靈百三十三柱は聖戰記
の七日なつかしの原隊
で名譽の凱施をなした九日遣
四丁目マルトモ食堂半谷齋
長伍長の遺骨は九日午後六
時執行された、本郡くわん係

十一柱

けふ原隊で慰靈祭
た英靈百三十三柱は聖戰記
の七日なつかしの原隊
で名譽の凱施をなした九日遣
四丁目マルトモ食堂半谷齋
長伍長の遺骨は九日午後六
時執行された、本郡くわん係

の勇士は左の通り
▲少尉新妻清（山田村）
▲上等兵江尻（渡邊村）
▲橋本岩夫（湯本町）鈴木秀
▲好間村 村上高男（高
久村）上遠野一郎（上遠
野村）▲一等兵大河正藏
（大浦村）渡邊實（草野村）
▲上遠野小平（入遠野村）大
友通雄（夏井村）佐々木徳
内郷村宮崎根根炭坑夫仲井
を負はせた、平器で國貞を
留置、近く送檢する模様
百五十町歩が
未嘗有の豪雨による今回の
郡下農作物の被害は豫想外
にたつてゐるので前記未
到着の七町村を加へる時は
三千町歩を越えるものと觀
られてゐる

實兄の肩を斬る

酒癖の悪い磐炭坑夫
留置、近く送檢する模様
百五十町歩が
未嘗有の豪雨による今回の
郡下農作物の被害は豫想外
にたつてゐるので前記未
到着の七町村を加へる時は
三千町歩を越えるものと觀
られてゐる

謹告

一般印刷物の御用命を切に御願ひ申
上げます。
弊印刷所は技術優秀なる熟練職工數
名が腕のゆるりを鎮めて各位の御用命
を待ちわびて居ります。
常磐新聞同様御引立を願ひます。

常磐印刷所

小名濱電話一三九
平支局電話 七四八

收穫皆無

郡下の稲作被害
未嘗有の豪雨による今回の
郡下農作物の被害は豫想外
にたつてゐるので前記未
到着の七町村を加へる時は
三千町歩を越えるものと觀
られてゐる

二殺到する銃后赤誠

小野榮左工門氏 小
名濱町古港小野榮左工門氏
は八十三才の高齡で物故し
た亡母チヨ刀自の遺志によ
り陸軍省へ五十圓をけん金
八日送金した
三崎組 小名濱町主木
請負業三崎組では非常時局
に鑑みて諸経費を節約金五
十圓也を國防後援會にけん
納した

補充兵教育

二十五日より二週間
小名濱町未入營補充兵教育
並に簡點點呼豫習教育は來
る二十五日から八月六日ま
で二週間毎日午後七時から
十時まで小學校講堂で實施
される

映畫

工場協會小名濱、
江名方部の家族慰
安映畫會は来る十
一日午後一時から
小名濱町城座で催される
長太郎氏は九日左の如く古
が當日は特に出動軍人遺家
を招待するはずである

水香復舊費

平土木かん
水香復舊費 平土木かん
水香復舊費 平土木かん
水香復舊費 平土木かん
水香復舊費 平土木かん

國貞（四一）

は去る四日夜十
一時頃實兄政一さん方にお
とすれ飲酒中政一さん方に
同居中の母親とらさん（六）
の態度が氣に喰はぬと暴れ
出し見兼ねた政一さんがこ
れを制止せんとするや傍に
あつた坑内柱用の斧を揮つ
て政一さんの肩にいきなり
斬りつけ全治五週間の重傷
を負つた



港の聲
町でありその盛衰は直接に本町の盛衰に大なる影響ある以上、本町としても大きな關心を持ち、縣を頼りつつ復舊に施設に充分の用意と對策を講ずべきであらう。

時化に大破する
小名濱商港
海岸の工事は時化時を對照として修繕する事は素人歡迎迎等多數町民募集を欲にも大体想像がつく、然る求する會合でも集りの少なの手紙を書きおきます。

陣中通信

御無沙汰致して居りました。去月〇〇〇〇に依り北支へ出動以來連日連夜不眠不休で活躍致して居ります。

本市新川町
北川醫院
植田町
森合齒科
電話七四八番
電話七一七番

祝常磐印刷所新設

小名濱町役場
町長 小野晋平
助役 高木保
收入役 樋口速
所長技師 原芳男

割烹 幸樂
店主 鈴木昇七

小名濱漁業組合
組合長 水野政治郎

小名濱料理旅館組合
組合長 丹野寛平
會計 田中福松



緑屋商店
電話二十九番
千代田生命保險相互會社
富國徵兵保險相互會社
昭和火災保險株式會社
代理店

小瀧は招く
一日の清遊には
どうぞ小瀧鑛泉へ！
西洋いちごが盛つてゐます
猿の子が生まれました
とても可愛いです
鐵道指定旅館
割烹 小瀧鑛泉
電話小名濱一〇三

壽しの味覺

江戸前小料理
醋酒は生一本

杵すし支店
小名濱中島通り
電話四十八番

魚船家屋其他動産の移動
曳前の御知らせ
土木建築請負一般
鐵道船舶仲仕
小名濱町榮町(ちく港地内)

北村芳藏
(御希望の方は一應御相談下さい)